

日々輝学園高等学校だより

=平成30年3月16日発行=

- (1) 「わかる・できる」という実感を大切に、「学ぶ力」を高めます。
- (2) 組織的・多角的なメンタルサポートで、「心の力」を引き出します。
- (3) さまざまな体験学習を通して、「社会とかわる力」を培います。
- (4) 多様な進路指導を展開し、主体的に進路を選択する態度・能力を養います。



輝ちゃん

横浜校校長 森田 真 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 1-10-18 TEL(045)945-3778

Hp: <http://www.hibiki-gakuen.ed.jp> Email: yokohama@hibiki-gakuen.ed.jp

進級おめでとう、新学年に向けて心の準備をしよう

横浜校校長 森田 真

3月6日、卒業式が無事に行われました。124名の卒業生が晴れ晴れとした表情で証書を受け取りました。あらためて、卒業生の皆さんにお祝いを申し上げたいと思います。おめでとうございます。そして、卒業生のみなさんの努力に、心から敬意を表します。

今年の卒業生の素晴らしい姿をひとつご紹介したいと思います。

それは、春と秋に行われる「体験学習」の中での宿舎における食事の場面です。

朝と晩の食事の始まりと終わりに、食事係が「いただきます」または「ごちそうさま」の号令をかけます。そして、全員が両手を合わせて「食べられること」に感謝をして食事をとります。その折に、当番の食事係がなかなか気の利いたことを口にするのですが、その日のことやこれからの予定を含めて、その人らしい言葉を聞くのが私にはとても楽しみでした。

さらに素晴らしいことは、食事係の準備と後片付けの様子です。

1年生の時から比べると、整然と素早く、そして事前打ち合わせもないのに分担と協業で協力的に行われる作業は、見ていて、とても気持ちの良いものでした。

また、後片付けで係の何人かは、「そこまでやったら、もういいよ！」と声をかけたくなるくらいに丁寧に丁寧にテーブルをきれいに拭いては、椅子をきちんと並べてくれるのです。

これらは、家庭のしつけの賜物と、集団生活での学習と、協力と他者への思いやりとの大きな成果だと思えます。

大げさだなあと思われるかもしれませんが、ご家庭の方にも一度は見ていただきたいと思う、私が一番好きな真面目な日々輝学園の生徒たち、今年の卒業生たちの姿です。

さて、1年生、2年生、それぞれが進級をします。

みなさんは、この1年間で自分が確実に成長していることを実感していますか。

きっと自分では気が付かなくても周囲の人々は、「こんなところが大きくなったなあ」とか「ずいぶんとしっかり物事を考えるようになったなあ」とか感じていることと思います。

どうぞ自信をもって4月からの学校生活に臨んでください。

そして、思い切り勉強してスポーツをして、様々な活動に自分らしさを発揮してみてください。

もちろん入学してくる1年生にも優しく上級生らしく接してください。

よろしく願いいたします。



● 卒業式の様子

《証書授与》



《各賞の表彰》



《送辞・答辞》



《平成30年度からの教育内容の変更について》

平成29年7月19日に発行した「平成30年度本校教育課程における変更内容のお知らせ」でお伝えしたように、平成30年4月から学校生活が以下のように変更になります。

1、始業時間（登校時間）の変更

新しい始業時間は午前9時15分となります。

2、三学期制への移行

一学期：4月～7月

二学期：8月～12月

（夏季休業7/20～8/31）

三学期：1月～3月

3、修学旅行実施時期の変更

2年生で実施→平成31年1月21日～25日

ご確認のうえ、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。



● 1年生より

4月に入学して、1年が経とうとしています。早かったですか。遅かったですか。私はとても早く感じました。さて1年前、高校に入学する前、皆さんはどのような想い、希望、夢を持っていましたか。友だちをたくさん作ろう、部活動に入ろう、アルバイトをやってみよう、勉強を頑張ろうなどそれぞれだと思います。これらを叶え、近づくことはできましたか。努力を続けることはできましたか。この1年をしっかりと振り返りましょう。できたこと、できなかったこと。なぜできたのか、できなかったのか。理由までしっかり考えてください。そして、2年生に向けて目標を立てましょう。ただ目標を立てるのではなく、何をどうするのかというところまで具体的に目標を立てましょう。例えば、「勉強をがんばる」と目標を立てるだけでなく、「テストで平均点以上をとる」や「家で1時間以上勉強をする」、「～検定の3級を取得する」というように考えるようにしましょう。ただ、できない無理な目標は立てないようにしましょう。自分自身が成長できるように、卒業後も見据えてしっかりと目標を立ててください。そのためにもまずはこの1年の振り返ってください。

● 2年生より

今日は、いよいよ修了式です。2学年の日々がもう終わるわけですが、みなさんは今、どのような気持ちでいるのでしょうか。高校生活も、これで3分の2を終えたこととなります。もう残りは3分の1、1年間しかありません。この1年間を振り返って、次の3年次をどう過ごしていくか、一人ひとりが考えてほしいと思います。

そこで通知表を見てください。1年間の頑張った証が数字に表れています。まずは、欠席日数、遅刻・早退の数を見てください。次に、成績の欄を見てください。その数字が1年間の成果です。良かった人はその成果を来年度に継続してください。悪かったという人はよく反省して来年度少しでも改善できるようにしましょう。

3年次はいよいよ進路の年になります。日々輝での2年間の努力や挑戦の集大成となる年です。1年後はしっかりと進路を決めて、先日の卒業式の3年生のように立派な姿を見たいと、2学年教員一同考えています。忙しく色々悩んでしまうこともあるでしょうが、この2年間の活動を自信にして、一緒に乗り越えていきましょう！

● 3年生より

3月6日（火）に都筑公会堂において第22回目の卒業式が行われ、3年生124名が卒業し、この校舎を巣立っていきました。どの生徒にとってもこの3年間というものは色濃く、証書を受け取ったときの感慨はひとしおだったと思います。そして、その感情が様々な形で卒業証書授与の際に表れたのではないのでしょうか。担任と抱き合ったり、握手をしたり、大きな声で感謝の言葉を述べたり、友人に向かって言葉をかけたり・・・どれも感動するものではありませんでしたが、きっと参加した方の中には静かにその思いをかみしめ、自分の3年間を振り返っている人も多くいたであろうと思います。

2年生の皆さんは1年後に、1年生の皆さんは2年後に、あの場に立って証書を受け取ることになります。盛り上げることを一番に考えるのではなく、すべての人が穏やかな気持ちで式を終えられるような、厳粛で立派な卒業式を全員で迎えてほしいと思います。

卒業生のためのすばらしい歌声や大きな拍手から、みなさんの温かい思いが伝わってきました。後輩としての役割を立派に果たしていただいたことに、卒業生に代わりお礼を申し上げます。ありがとうございました！

